



2024年7月5日

各 位

会 社 名 インテグラル株式会社  
代 表 者 名 代表取締役パートナー 山本 礼二郎  
(コード番号：5842 東証グロース)  
問 合 せ 先 CFO&コントローラー 澄川 恭章  
(TEL. 03-6212-6100)

### 3号ファンドシリーズからのキャリドインタレスト受領に係るお知らせ

今般、当社、並びに当社グループが運用するファンドであるインテグラル3号投資事業有限責任組合及びInnovation Alpha L.P.（以下、両ファンドを総称して「3号ファンドシリーズ」、といいます。）は、ハードルレートを超過し、当社グループはキャリドインタレストを受領する見込みとなりましたので、お知らせ致します。

#### 記

##### 1. キャリドインタレストの概要

当社グループは、3号ファンドシリーズがハードルレート（出資履行金額に対して年率8%）を超過した場合に、3号ファンドシリーズからそれまでのファンド利益の累計額の20%をキャリドインタレストとして受領（役職員に帰属する部分控除後）することが出来ます。

3号ファンドシリーズは、2017年の運用開始以降9件の投資実行を行い、これまで4件の投資回収（内、1件は部分投資回収）とその分配を実施して参りましたが、本日付で別途開示している7月上旬に予定する株式譲渡に係る前受金の受領及びその分配も加わることにより、3号ファンドシリーズはハードルレートを超過する見込みです。

これに伴い、当社グループは2024年7月中に当該ファンドシリーズよりキャリドインタレストを受領する予定です。

##### 2. 今後の見通し

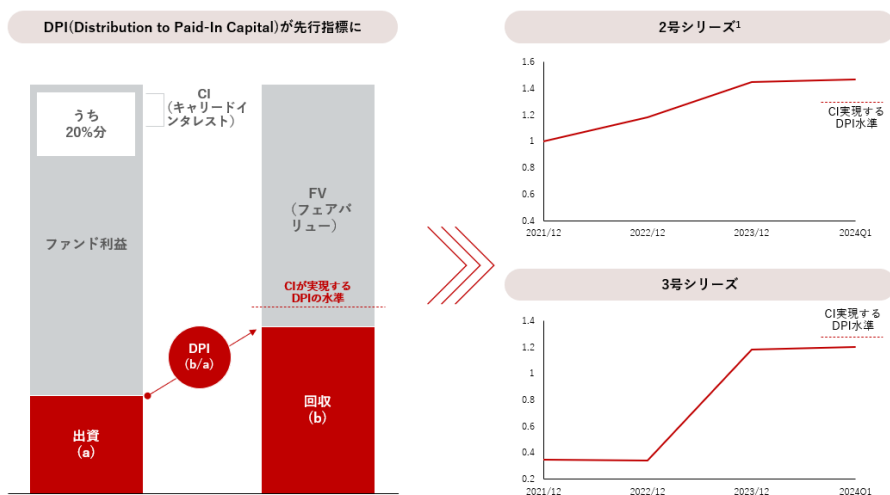
キャリドインタレストの受領による当社の2024年12月期連結業績への影響額としては、収益は約51億円増収となり、税引前利益で約50億円、当期利益で約34億円増益となり、2024年12月期第3四半期決算にて計上予定です。

なお、上記のキャリドインタレスト受領以降の3号ファンドシリーズに係る未実現キャリドインタレストの金額は、従前同様に今後の四半期毎の決算説明資料にて開示を致しますので、当該資料をご参照ください。

【キャリドインタレストに係る参考情報】

キャリドインタレストの発生見込時期について、当社の決算プレゼンテーションにて、これまで DPI (Distribution to Paid in Capital : 出資履行金額に対する分配金額の比率) という指標で、各四半期の分配の進捗状況及びハードルレートの DPI 換算値を開示してきましたが、上記の通り、直近で見込まれる分配により DPI が進捗し、ハードルレートの DPI 換算値を超過する状況となりました。

第二の柱③  
CIが実現するタイミング:3号がターゲットに近接



INTEGRAL

1. 支払済のCI (キャリドインタレスト) を考慮する前のDPI数値

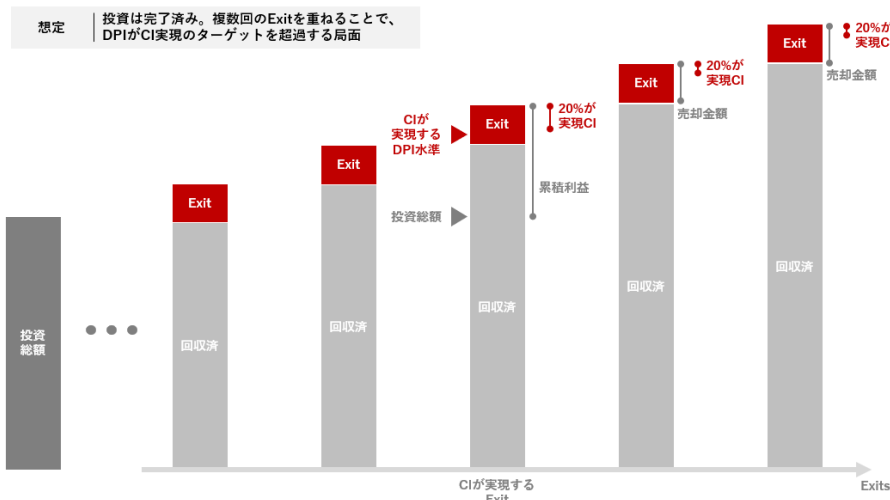
15

2024年12月期 第1四半期決算プレゼンテーションの抜粋 (P15)

キャリドインタレストの金額については、ハードルレートを超過する際の Exit では、過去の回収済の金額も含むファンド利益の累計額の 20%となる一方で、ハードルレート超過後の Exit では、その売却金額のおおよそ 20%となります。

DPIとCI実現

1ファンドにおけるモデルイメージ



INTEGRAL

41

2024年12月期 第1四半期決算プレゼンテーションの抜粋 (P41)

以上